

京王閣競輪場選手宿舎改修工事

電 気 設 備 工 事  
特 記 仕 様 書

令和7年度

東京都十一市競輪事業組合

## 第1編 共通事項

### 第1章 工事概要

#### 1.1 工事種目及び工事概要

(この工事種目は、本工事の概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

##### (1) 受変電設備工事

既設受変電設備一式を更新する。

##### (2) 非常用発電設備工事

既設ディーゼル発電機の駆動部の部品交換を行う。

##### (3) 幹線・動力設備工事

各種機械設備工事に伴い、幹線新設・動力盤の改修等を行う

##### (4) 非常放送設備工事

既設非常放送設備一式を単純更新する。(配線は除く)

##### (5) 電灯・自動火災報知設備工事

建築工事の天井解体範囲に位置する設備の取り外し・再取付を見込む。

### 第2章 一般事項

東京都では、環境マネジメントシステムを運営し、東京都の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たり、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

環境マネジメントシステムについては、東京都環境局ホームページを参照する。

#### 2.1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都電気設備工事標準仕様書」(以下「標準仕様書」という。)に定めのない事項又はこれにより難しい事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、標準仕様書のとおり施工する。
- (2) 本工事は設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。
- (3) 本特記仕様書の各項目における○については、本工事において適用させるものであることを示す。

## 第2編 工種別事項

### 第1章 一般共通事項

#### 第1節 工事現場管理

##### 1.1.1 施工条件（標準仕様書 1.3.4）

---

施工条件は、次による。

○本工事の電気主任技術者は、次による。

⇒ 該当部分を選択する。

・都職員とする。

○外部委託とし、自主検査に係わる立会い費用は受注者の負担とする。

○本工事は原則として、現場着手は令和8年11月16日以降とすること。

#### 第2節 機器及び材料

##### 1.2.1 環境への配慮（標準仕様書 1.4.1）

---

- (1) 「東京都環境物品調達方針（公共工事）」等に定める特別品目、特定調達品目及び調達推進品目（以下、「環境物品等」という。）の調達等は、原則として、次による。

「東京都環境物品等調達方針（公共工事）」等については、東京都都市整備局ホームページを参照する。

ア 環境物品等の調達は、次による。

(イ) 本工事で指定する環境物品等は、次による。

a 特別品目

・ 建設発生土類

・ 再生木質ボード類

・ 環境配慮型型枠

・ 再生クラッシュラン類

・ 低VOC塗料

○ 環境配慮形(EM)電線・ケーブル

・ RoHS 指令対応電線・ケーブル

・ LEDを光源とする照明器具

・ LEDを光源とする非常用照明器具

・ 照明制御システム

・

b 特定調達品目

・ 建設機械

○ 変圧器

・ 太陽光発電システム

・

c 調達推進品目

・

・

- (イ) 受注者は、上記(イ) b以外のもので、「特定調達品目のリスト」に示す環境物品等と本工事で使用する資材、建設機械、工法及び目的物とを比較・精査し、材料の使用部位、要求強度、性能及び品質、特定調達品目の生産・供給状況、製造場所から工事現場までの距離等を勘案して、特定

調達品目が使用可能な場合は、監督員の承諾を受け使用する。

- (ウ) 受注者は、上記(ア) c 以外のもので、「調達推進品目の定義」に該当する環境物品等の使用を希望する場合は、当該調達推進品目の性能、使用の有効性、品質確保等について証明し、監督員の承諾を受けた上で、それを使用することができる。
- (エ) 受注者は、特別品目、特定調達品目、調達推進品目の各品目ごとの「環境物品等使用予定（実績）チェックリスト」を作成し、施工計画書に添付する等して監督員に提出して確認を受ける。
- (オ) 受注者は、環境物品等の調達が完了したときは、使用した環境物品等の種類に応じて、特別品目の場合は「環境物品等（特別品目）使用予定（実績）チェックリスト」を、特定調達品目は「環境物品等（特定調達品目）使用予定（実績）チェックリスト」を、調達推進品目の場合は「環境物品等（調達推進品目）使用予定（実績）チェックリスト」を添付した「報告書」を監督員に提出する。

また、当該チェックリストの電子情報を格納した CD-R 等を、併せて監督員に提出する。

### 第3節 しゅん功図等

#### 1.3.1 完了時の提出図書（標準仕様書 1.7.1）

---

- (1) しゅん功図は、作成する。
- (2) しゅん功写真の作成は、次による。

○作成しない。

・作成する。アルバムに編集し、監督員に提出する。アルバムの提出部数は、2部とする。

- (3) 保全に関する資料は、作成する。

なお、受注者はしゅん功写真の全ての著作権（「著作権法」（昭和45年法律第48条）第27条及び28条の権利を含む。）を発注者に譲渡すること。また、発注者の行為について人格権を行使しないこと

#### 1.3.2 しゅん功図（標準仕様書 1.7.2）

---

- (1) しゅん功図の種類及び記入内容等は、次による。ただし、受変電設備、発電設備、構内交換設備等の機器の仕様詳細については、監督員の承諾を受けた製作図をもってしゅん功図に代えることができる。

○案内図、外構図

○配置図、平面図

○結線図

○系統図、システム図

○姿図

○機器の仕様

その他必要な図面

・

- (2) しゅん功図の対象設備等については、次による。

○受変電設備

○発電設備

○電灯設備

○動力設備

・ 雷保護設備

・ 電力貯蔵設備

- ・構内情報通信網設備
- ・構内交換設備
- ・情報表示設備
- ・映像・音響設備

○放送設備

- ・誘導支援設備
- ・インターホン設備
- ・テレビ共同受信設備
- ・監視カメラ設備
- ・駐車場管制設備
- ・防犯・入退室管理設備

○自動火災報知設備

- ・中央監視制御設備
- ・医療関係設備

- ・ .....
- ・ .....

(3) しゅん功図の提出部数については、次による。

|   |        |          |   |   |
|---|--------|----------|---|---|
| ア | 電子データ版 | (CD-R 等) | 2 | 部 |
| イ | 見開製本   | (A1)     | 1 | 部 |
|   |        | (A2)     | — | 部 |
|   |        | (A3)     | 5 | 部 |
| ウ | しゅん功原図 |          | 1 | 部 |

## 第4節 共通工事

### 1.4.1 塗装工事（標準仕様書 1.8.7）

(1) 塗料は、次に示すことに配慮した低 VOC 塗料とする。

ア 建築物内装用の塗料は、有害金属類を添加していない塗料であって、VOC 含有量 1%以下（鉄部用は5%以下）の水性塗料であること。

イ 建築物外装用の塗料は、有害金属類を添加していない塗料であって、従来の溶剤型塗料と比較し VOC 含有量を低減した塗料であること。

塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとる。  
また、施工時及び施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

(2) 金属管の塗装（金属製ボックス類を含む）の適用は、次による。

⇒ 該当部分を選択する。

- ・ 塗装しない。
- 塗装する。ただし、標準仕様書1.8.7(1)で指定した部分及びEPS内は除く。

### 1.4.2 はつり工事（標準仕様書 1.8.9）

#### 1.4.2.1 開口部補修等（標準仕様書 1.8.9.5）

(1) 本工事で必要とする補修箇所は、事前に監督員と協議する。

(2) 防水箇所の貫通処理方法は、標準図（地中線 15）による。ただし、これにより難しい場合は、監督

員と協議する。

#### 1.4.3 インサート及びアンカー工事（標準仕様書 1.8.10）

---

##### 1.4.3.1 あと施工アンカー（標準仕様書 1.8.10.3）

---

- (1) 埋込み配管等の探査の範囲及び方法は、監督員と協議する。
- (2) あと施工アンカーの性能確認試験は、製造者の標準とする。
- (3) あと施工アンカーの施工後確認試験は、目視とし監督員の確認による。

#### 1.4.4 基礎工事（標準仕様書 1.8.11）

---

- (1) 機器用の基礎は、指定した箇所とし、次による。
  - 新設する。
    - ・ 既設基礎を撤去した上新設する。
  - 既設を再使用する。
- (2) 基礎の補修及び補修範囲は、事前に監督員と協議する。ただし、補修が簡易なものは、その限りではない。
- (3) 防水層等の補修は、次による。
  - 本工事に含む。
    - ・ 本工事に含まない。

## 第2章 工事種目別特記事項

(1)

---

---

(2)

---

---

(3)

---

---